

令和3年 **10**月の**安らぎ**通信



**水害避け集団移転 後押し リスク高い地域 国が補助金
ローン返済や団地整備 豪雨増加で対応急ぐ**

*国土交通省は浸水被害の危険が高い地域を指定し、住民に安全な場所への集団移転を促します。

*自治体の土地造成や住民による住宅ローン返済などの費用の一部を補助する方針。

*水害発生リスクの高い地域を「浸水被害防止区域」に位置付けます。

*浸水防止区域の住民に安全な場所へ移ってもらうため、被災した住宅団地などの移転費用を補助する制度を活用。

*対象となるのは5戸以上の集団移転。

*住宅・土地の購入についてローンの利子相当額を補助。

・補助額は1戸あたり最大400万円程度。

*政府は5年間で約15兆円を投じて、ダムや堤防などを集中的に整備する計画。

*2019年の水害による被害額は、過去最大の2兆1800億円。

*都道府県が管理する河川のうち2018年に氾濫危険水位を超えたのは412箇所、4年前の約7倍に急増。

(2021年9月10日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

